



東広会ニュース

2月号

2010年(平成22年)

Vol.68

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5

JR恵比寿ビル14F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7928

E-MAIL info@tokokai.jp

J企「デジタルポスター展開の取り組み」

2009年12月に横浜駅南改札内、新橋駅地下通路、2010年1月に秋葉原駅中央改札口に設置され、現在も設置拡大中のデジタルポスターについて、展開概要が発表された。J企の取り扱うデジタルポスターは、主要ターミナル駅を中心に大幅拡大し、首都圏で幅広く展開する。

2010年1月までに6駅77面設置されたデジタルポスターについて、9駅107面への拡大が発表された。2009年度内に渋谷駅北口改札外、東京駅丸の内地下、大宮駅北改札、新橋駅烏森口改札外にデジタルポスター

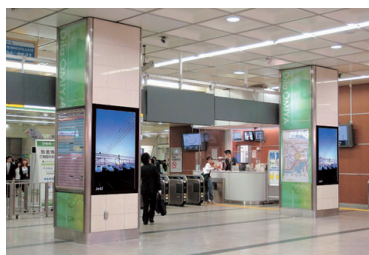
ターが設置され、これまでのステーションネットワークセットを拡充して販売される。また、新たに巣鴨駅にも設置され、単駅での長期販売が実施される。



東京駅丸の内地下



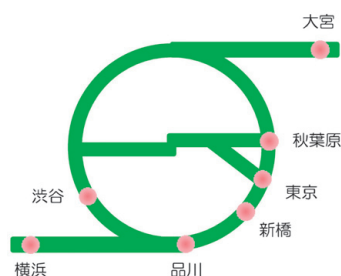
新橋駅烏森口改札外



大宮駅北改札



渋谷駅北口改札外



ステーションネットワークセット
展開駅と新たに設置されるデジタルポスター

※設置イメージ
実際の柱とは異なります

デジタルポスターは、「液晶ディスプレイ」を用いた広告媒体で、従来の紙ポスターに替わる「デジタルサイネージ」として注目されている。大容量の無線通信技術(WiMAX)による配信を行っており、2009年11月より動画放映も可能となった他、時間帯や曜日別に掲出ができ、効率的かつタイムリーに広告展開を行える新たなメディアである。今回新規に設置拡大されたことでデジタルポスターの広告到達効果はより拡充されており、設置箇所のエリア特性等を鑑みること、多様な広告展開が実施できる。J企では今後もさらなるデジタルポスターの設置拡大を推進する。

■ステーションネットワークセット
(渋谷駅、東京駅、横浜駅、秋葉原駅、品川駅、大宮駅、新橋駅)

首都圏の代表的なターミナル駅を網羅した商品で、7駅9エリア70面でのネットワーク展開が可能となっている。これまでの東京駅京葉通路(10面)、品川駅中央改札内(8面)、横浜駅中央通路(5面)・南口改札内(16面)に加え、新たに秋葉原駅中央改札口(7面)、渋谷駅北口改札外(8面)、東京駅丸の内地下(10面)、大宮駅北改札(4面)、新橋駅烏森口改札外(2面)にも同時展開が可能となる。

デジタルポスター設置駅(2010年度4月の展開)

商品名	設置場所		面数
	駅	場所	
ステーションネットワークセット	下記7駅	下記9エリア	70面
	渋谷駅セット	渋谷駅 北口改札外	2柱 8面
	東京駅京葉通路セット	東京駅 京葉通路	5柱 10面
	東京駅丸の内地下セット		丸の内地下 5柱 10面
	横浜駅セット	横浜駅 中央通路	5柱 5面
		南改札内	8柱 16面
	秋葉原駅中央改札セット	秋葉原駅 中央改札口	2柱 7面
	品川駅中央改札内セット	品川駅 中央改札内	2柱 8面
シートセット	大宮駅セット	大宮駅 北改札	4柱 4面
	新橋駅烏森口改札セット	新橋駅 烏森口改札外	2柱 2面
東京中央通路 電照デジタルシートセット	東京駅	中央通路	6柱 11面
新橋駅地下通路 デジタルシートセット	新橋駅	地下通路	5柱 10面
単駅長期販売	秋葉原駅	電気街口改札前	2柱 8面
単駅長期販売	五反田駅	西口改札外	2柱 2面
単駅長期販売	巣鴨駅	改札外	2柱 6面
合 計	9駅		107面

■シート付デジタルポスター
(東京中央通路電照デジタルシートセット、新橋駅地下通路デジタルシートセット)

○東京中央通路電照デジタルシートセット
東京駅中央通路エリアの柱6本に「デジタルポスター」11面と「電照シート広告」10面を組み合わせたメディアである。デジタルポスターと電照シート広告のセットである特長を活かし、様々な意匠を展開できる。また、東京駅中央通路という流動の多いエリアをジャックすることで、アテンション効果の高い展開が可能となっている。

○新橋駅地下通路デジタルシートセット
新橋駅の地下通路にある「デジタルポスター」は、連続した柱5本に10面

設置されている。柱側面をシート広告面として活用でき、空間ジャック感を醸成し、インパクトの高い広告展開が可能となっている。

■単駅長期販売デジタルポスター
(五反田駅改札外・秋葉原駅電気街口・巣鴨駅改札外)

単駅長期販売されているデジタルポスターは、五反田駅改札外2本の柱2面、秋葉原駅電気街口2本の柱8面に設置されていたが、新たに巣鴨駅改札外3本の柱6面にも設置される。設置駅周辺のクライアント等に向けて単駅ごとに商品設定が行われている。エリアマーケティングを意識した展開が可能な媒体として注目されている。

媒体3社合同広告企画 「バレンタインデー企画」が展開!

J企と東急エージェンシー、メトロアドエージェンシーで初めての、3社合同広告企画が展開された。

「バレンタインデー企画」と題した合同広告企画は、限定の駅ポスターとスイングポップ付き中づりが活用され、3社交通広告の連動感を高めた。

【広告主】

ジェーシービー、ワーナーエンターテインメントジャパン

【展開媒体】

・JR東日本…①駅ポスター(ロングサイズセット) ②中づり(山手線群)
・東急電鉄…①駅ポスター(副都心線渋谷駅スーパーボード、ハイパーボード) ②中づり(東急線全線)

・東京メトロ…①駅ポスター(銀座線渋谷駅、日比谷線六本木駅、丸の内線池袋駅メトロプレミアムセット) ②中づり(東京メトロ全線)

【展開期間】

①駅ポスター…2月8日(月)～14日(日)
②中づり…2月12日(金)～14日(日)



ロングサイズセットと中づりで展開

『ショーケース型ラッピング広告』 第2弾が登場!

2月17日(水)より、恵比寿駅山手線ホームに『ショーケース型ラッピング広告』が登場している。

広告主はアサヒコーポレーションで、ひざのトラブルを予防するウォーキングシューズ「アサヒメディカルウォーク」の告知「ひざステーション」を展開している。

アサヒコーポレーションの『ショーケース型ラッピング広告』は、巣鴨駅ホームに続く第2弾で、全体を大型シート広告でラッピングし、利用者の注目を集めている。さらに恵比寿駅の展開では、タッチパネルが設置されており、ひざに関するコンテンツの放映が行われている。



恵比寿駅に登場した
ショーケース型ラッピング広告

「中づり」で注目展開が複数登場！

車両メディアの注目展開が、「中づり」を活用して登場した。

2月は「女性専用車中づりジャック」を活用し、フマキラー、日本コカコーラ、コーエーの展開が実施された。写真にある日本コカコーラは、商品告知に加えて特設ウェブサイトで等へ誘導する広告で、女性専用車両利用者の注目を集めた。

また、「中づり」の形状等を工夫した特殊ポスターで、富士通とソフトバンクの展開が実施された。富士通は、一編成に通常ポスターと透明フ

イルムを活用した特殊ポスターの2種類を展開した。ソフトバンクは、カラフルなオリジナルキャラクターを立体的に加工した「立体中づり」で両展開とも利用者の注目を集めた。

【女性専用車中づりジャック展開】

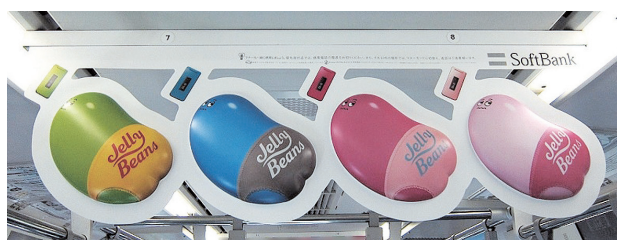
- ・フマキラー…2月1日(月)～7日(日)
- ・日本コカコーラ…2月15日(月)～21日(日)
- ・コーエー…2月22日(月)～28日(日)
- ・【中づり特殊ポスター展開】
- ・富士通…2月15日(月)～21日(日)
- ・ソフトバンク…2月18日(木)・19日(金)



日本コカ・コーラの女性専用車中づりジャック展開



富士通の透明フィルム素材を活用した特殊ポスター



ソフトバンクの「立体中づり」特殊ポスター

山手線ADトレインに デザイナー広告が出現！

山手線ADトレインを活用し、掲出期間中に車内ポスターの意匠交換を行う展開が実施されている。

広告主はスウォッチグループジャパンで、「日本に、色を。」のフレーズで商品告知を展開している。

2月16日(火)より展開された山手線ADトレインでは、グレーのベース色にコピーを加えたデザインで展開を行った。その後、2月21日(日)より、印象を一変させるカラフルなデザインで山手線ADトレインを展開し、利用者の注目を集めている。カラフルなデザインでの山手線ADトレインは、27日(土)まで展開される。

(右) グレー地にコピーを加えたデザイナー広告展開

(下) カラフルなデザインに意匠交換した山手線ADトレイン



新宿駅新南口改札外イベントスペース が駅利用者で大賑わい！

新宿駅新南口改札外イベントスペースが、駅利用者で賑わいを見せた。広告主はシーキューブで、新宿駅を利用する女性をターゲットにした展開を実施した。イベントスペースにはブースが設置され、シーキューブが販売する焼き菓子「チエルキオ」の配布イベントが展開された。展開期間は、1月28日(木)・29日(金)の2日間。



多くの人で賑わう新宿駅新南口改札外イベントスペース



ワナーホームビデオの特殊戸袋ステッカー展開

角度によって見えるデザインの異なる特殊ステッカーが展開！

首都圏の戸袋ステッカーで複数のデザインが見える特殊ステッカーが展開されている。

広告主はワナーホームビデオで、海外ドラマ「フリンジ」ブルーレイとDVD版の商品告知を実施している。

ステッカーには、特殊な加工がされており、角度によって全4種類のデザインを見ることが出来る。通常と異なるステッカーにより利用者のさらなる注目を集めている。

展開期間は、2月1日(月)から28日(日)までの28日間。



駅ポスターの運用説明を熱心に聞く広告会社担当者

「J企各種メディア説明会を開催」

J企交通媒体本部業務推進部とメディア第1部による2010年度駅ポスター並びにSPメディアの運用説明会が2月5日(金)にJ企会議室で開催された。

説明会では、昨年12月11日(金)の広告会社説明会で発表された新商品や駅ポスター集中貼り申込手順及び広告料金請求方法、駅ポスター特殊展開の規制緩和等について各担当者から詳細な説明が行われた。

平成21年度第4回事故防止(意匠関係)会議を開催

線路近接作業を行う登録21社の「事故防止会議(意匠関係)」が、池袋の(株)東京メディア・サービス本社会議室で1月26日(火)15時から開催された。

この会議は、年4回開催され、実際に線路に近接して作業を行う登録会社の担当者を対象に、JR各支社事業部、ジェイ・オール東日本企画、東京メディア・サービスなど総勢51名が出席して、安全パトロールの実施結果の報告、事故事例の検証等を学び、また「他山の石」として広告関係以外の事故事例も紹介され、安全作業に対する取組み、意識の向上を目指して活発な意見交換等が行われた。

平成21年度下期「作業責任者安全講習会」を開催

駅構内で作業を行う責任者に対する「安全講習会」が(株)東京メディア・サービス設備管理部の主催で2月10日(水)、15日(月)、16日(火)、18日(木)の4日間にわたり、池袋メトロポリタンプラザ12階会議室で開催され、受講者は1,400人を越えた。

特に今回は最近の事故事例を取り上げ、安全の重要性に鑑み「安全確保と事故防止の深度化、指導の徹底を図るなどルールをしっかり守り安全作業に取り組んで欲しい」など安全体

制に対する意識の再確認が行われた。

作業規制について

JR東日本より3月ダイヤ改正時に伴う「作業等調整期間」が次のように決まった。

これはダイヤ改正時における列車運転の安全確保及び安定輸送を図るため、左記の期間が「作業等調整期間」に設定された。

なお、「期間中の広告に関する作業等」については、工程の繰上げ、繰り下げを行い、調整期間中は作業が来ないこととなる。

【作業等調整期間】

東京支社・横浜支社・八王子支社及び千葉支社

3月12日(金)22時～3月13日(土)22時

大宮支社

3月12日(金)22時～3月13日(土)17時

※詳しくは東京メディア・サービス設備管理部安全指導課

(03・5391・1246)へ

会員名簿変更

・所在地変更

(株)ケンオン (2月15日付)

〒550・0014

大阪府大阪市西区北堀江1・2・19
アステリオ北堀江

ザ・メトロタワー7F

※電話・FAX番号は変更なし